



市政、こまが知りたい!

一般質問 (要旨)

3月定例会では、次の20人の議員により、市政に関する一般質問が行われました。

数多くの質問の中から、1人の議員につき1項目を選び、質問と答弁の要旨をご紹介します。なお、答弁文末の()内は、主な所管課です。

農地法に基づく届出の即日交付について

三浦 和一 議員

問

原則として届出の受理証明書を即日交付できないが、できないとすれば、どのような問題があるのか。

答

現在、市街化区域における農地転用届出に対する受理通知書の交付については、国の通達、及び県が定めた農地等転用関係事務処理要領の標準事務処理期間の定めに従い処理を行っている。今後、農業委員会内部において事務手続きについて検討し、届出書が提出されたときは、速やかに内容を確認、検討、調査し、その届出が適法かどうかの審査を行い、現在一週間前後かかっているものを、より短期間で受理通知書が交付できるよう努力していきたい。(農業委員会事務局)

○その他の質問項目

「道路特定財源について」ほか

安全で快適な「自転車の利用しやすいまちづくり」について

黒澤 三千夫 議員

問

本市は自転車通行環境整備のモデル地区に指定されたが、①自転車に起因

する事故の減少対策②安全で快適な環境整備とネットワークづくりについて、それぞれ伺いたい。

答

①熊谷警察署をはじめ交通安全関係団体などと連携し、小中学校、自治会長寿クラブなどを対象とした交通安全教室、年四回実施している交通安全運動、小学校や高齢者を対象とした自転車免許制度の取り組みなどを行っている。②指定エリア内のネットワーク形成のため、自転車利用の環境整備を予定している。モデル地区外の学校など施設へつなぐ自転車道の整備については、整備済の歩道と、モデル地区の利用状況を勘案し、本市の自転車道のネットワーキングや環境整備について検討していく。(安心安全課)

観光施策の今後の展開と映画ロケを活かした街づくりについて

大嶋 和浩 議員

問

①観光事業における民間企業との連携及びイベント等の来訪者を市内観光に結びつける方策②映画ロケによる経済効果③フィルムコミッションの立ち上げについて、それぞれ伺いたい。

答

①JR東日本の主催により、熊谷駅を起点として行われている「駅からハイクィング」に積極的な支援を行うなどの取り組みを行っている。また、全国高校総体等、全国から来訪者が見込まれるイベントの機会を捉え情報発信し、観光振興につなげていきたい。②例として、本市でロケが行われた「歡喜の歌」では、関係者の消費等による直接経費で約四百七十万円と試算している。③映画のロケを生かしたまちづくりを推進するため、市が主体となって早期立ち上げに向けて準備を進めていきたい。(商業観光課)

○その他の質問項目

「行財政改革について その2」ほか

温暖化対策について

加賀崎 千秋 議員

問

①企業、市民に対するPRの状況②家庭ごみ等廃棄物の減量は温暖化対策に有効と考えるが、その取組状況③太陽光発電の普及啓発活動の状況④市民ぐるみで温暖化対策に取り組むため普及啓発活動をどのように進めて

答

①六月の環境月間、十二月の地球温暖化防止月間には市報に特集記事を掲載し、くまがやエコライフフェアや、立正大学と連携した環境講座等を行ってきた。②ごみの分別の徹底、リサイクルフェアの実施、リサイクル活動推進奨励金、生ごみ処理容器の購入補助等によるごみの減量を推進している。③平成十九年度に、市内すべての小学校に太陽光発電照明灯を設置した。また市民への普及促進を目的とした補助制度も導入した。④二十年度に策定予定の熊谷市地球温暖化対策地域推進計画をもとに共に活動できる仕組みづくりを進めていきたい。



江南北小の太陽光発電パネル

いくのか、それぞれ伺いたい。